

(分類4門3法5項0目3-1)

目次

公信機密第七號

昭和八年一月四日

在 分組主任外務書記生 松原久 表

外務大臣伯爵 内 田 康 哉 殿

新聞及通信ニ關シ調査報告ノ件

本件ニ關シ別添ノ通報告申進ス

第一課長

昭利八年壹月拾壹日

外國新聞雜誌調査係

新聞調査係

別紙添附

昭利八年壹月拾壹日

0001

名 稱	主 要 系 統	社 持 主 義 義 義	主 筆
間島新報 (邦文)	地方開發産業	通信員	川原ハ明治四十四年渡向目下嶺道
大阪朝日新聞	文化宣傳	川原佐之吉 (日)	海關埠地ニ居住シ雜貨商ヲ營ミ
京坂日報			ヲ新聞取次販賣兼通信員トシテ
間島日報 (鮮文)	地方開發對鮮 人産業文化宣	支局長	任シ今日ニ及ヒタルカ昭和七年十
		評 相 (鮮)	月十五日ヨリ大阪朝日新聞京坂日
			報取次販賣並ニ通信員トシテ兼任
			シ今日ニ及フ
			許相辭ハ大正十年渡向爾來延吉縣
			二道縣ニ居住シ同地山學校三學
			年終業後昭和四年三月二十七日同
			縣守信郷副郷長ニ就任シタル日
			五年三月三十一日辭職向年八月三

頭道縣分館管内ニハ新聞社及雜誌社等ノ設ナク僅ニ左記通信員アリテ内
地朝鮮及龍井村ニ在ル新聞社ニ資料ヲ供給シツ、アリ

記

0002

Handwritten marks at the top left of the document.

情報部

第一課長

昭和八年一月四日

機密第四號

昭和八年一月四日

在 輝春

分館主任

毛

利

此

吉

外務大臣伯爵 内 田 康 哉 殿

新聞及通信員其他ニ關スル調査報告ノ件

當管内ニハ新聞ノ發刊セラルルモノナク大阪毎日新聞、大阪朝日新聞、北鮮日報、北鮮日々新聞、間島新報、京城日報、朝鮮新聞（以上邦文）東亞日報、間島日報（以上鮮文）延邊晨報、盛京時報（以上漢文）ノ取次販賣ヲ爲ス傍ラ通信ヲナスノミ

在間島日本總領事館輝春分館



0004



十一日間島日報頭通解支局長ニ就任今日ニ及フ

B11

0003

大垣

昭 和 七 年 十 二 月 現 在 本 件 調 查 報 告 別 紙 ノ 通 リ 送 付 ス	在 孟 買 帝 國 領 事 館 管 内 新 聞 調 查 報 告 ノ 件	外 務 大 臣 伯 魯 内 田 康 哉 殿	領 事 栗 原 作 次 郎	在 孟 買	昭 和 八 年 一 月 四 日
---	--	---	---------------------------------	-------------	--------------------------------------

在孟買日本帝國領事館

0006

機密公簡 五 號

情報部

第二課長

昭
和
八
年
一
月
四
日
別
紙
送
付
附
片

12.6.14

右報告ス

在間島日本總領事館理春分館

0005

新
300

Indian Social Reformers	社会改良	Indian Social Reform Society	K. Matangin	を代表。孫日氣分を蔵する。
Oppose Press Journal	反政府 コミューニクス系	Oppose Press of India, etc.	S. Sathyanarayana	一九〇一年創立。週刊。発行部数 三千主として印度に於ける社会 改良問題に意を注ぐ。主筆ナ タラジヤンハ、テローニール主筆。ハリイ者ナ 日刊。発行部数二万五千。従来通 信社に当たつたが一九三〇年国民運動 開始に当り本紙を發行して自派 獲得並に国民運動の擁護に力 めて居る。国民運動白熱當時は 発行部数タイムスを凌ぐと稱せ

在孟買日本帝國領事館

0012

新
299

Evening News of India	官憲系	Evening News of India	Francis Low	一九三三年創刊。夕刊。発行部数 十千。約八千。タイムス紙と同 資本家の経営で常に印度政府 の政策を辯護し英人側の利益 版を出す
				このころに至つたかゝり感があり又発行 部数も減少の傾向にある。対日 態度は良好。財的にタイルシー ジヤナル其他ナワナガール、パテアラ 等の土侯州王の援助も受けて セルル又最近は當地財團よりも 援助を受け始めに趣がある。日 版を出す

在孟買日本帝國領事館

0011

824

在スラバヤ帝國領事館管内ニ於ケル
 新聞紙調査(昭和七年十月未日現在)

概説

東部瓜哇州ホルネオ^ル及セレベス^ル(其他ノ諸島ニハ新聞紙ノ發行ナシ)ニ於テ發行サレ、新聞紙ハ蘭字、馬來字及漢字ノ三種下^ル蘭字新聞ノ經營者ハ蘭人ニシテ政治、外交、經濟及社會問題等ニ關スル記事ヲ漫ク播ケ殊ニスラバヤ市ニ於テ發行サレ、モノハ廣ク世界ノ電報及書面通信ヲ蒐集シ居リ其海況ノ如キハ當ニ蘭領印及本國ノ問題ノミナラス諸外國ノ一般問題ニ就テモ論評ヲ試ミ就中「スラバヤハンデルスブラット」紙ハ蘭領印及ニ於ケル最有カナル新聞紙ヲ其社説ハ朝野ノ重要視スル所トナフ

在スラバヤ日本領事館

0022

新聞調査
土垣

(分類) 新聞項目

機密第一号

昭和八年一月五日

在スラバヤ

領事館長 田原 敬

新聞紙ニ關スル調査報告ノ件

當館管内ニ於ケル新聞調査別紙、田報告スル調査
 相成社シ

在スラバヤ日本領事館

0021

待機部

第一課長

名件

外務省

12.6.14

録

漸
726

ニ中國及中國人ニ對テ告ヲ加フルニ至ルル而テ其論調
 元相古嚴格ヲ寧ク口大ニ親日的ノモノトナフヲノテ
 アル同紙カ斯ノ如ク滿洲問題ヲハ断然日本ノ主張
 ニ賛成ヲ表シタノテ動モスルハ中國及米國ノ鼻息
 ヲ窺フカ如キ論調ヲ行ハシメ、クローラント紙ノ社
 説モ若年未ニ至ラテハ多少ノ變化ヲ来スニ至ラタ
 馬来字及漢字右新聞紙ハ前述シタ如ク中國人カ
 經營シ中國人ヲ讀者トシテ居ルモノテアルカク勿論
 村日態否ハ極悪テアリ盛ニ對日惡宣傳ノ記事
 ト論説ヲ掲ケテ居タカク地漢字新聞中最モ勢力
 カアル大公商報カ若年十月中對日惡感憤ヲ
 表明スル長文ノ論説ヲ掲ケタノテ当地警察官官憲
 ニ之カ差止方依頼シタトコロ爾來強ト社説ヲ掲ケ

在スラバヤ日本領事館

0024

漸
825

テ居ル計リテナク和蘭本國ニ於テモ多大ノ注意ヲ拂ハ
 レテ居ル趣テアル
 馬来字新聞ハ主トシテ当地生レノ中國人カ經營
 シ讀者モ殆ト当地生レ漢字ヨリモ馬来字ヲ良
 解スル中國人テアル如ク其記事及論説ハ中國ノ
 向背ヲ中心トシテ居ル有様テアル
 漢字新聞ハ其經營者及讀者共ニ中國人ノ所謂
 新若テアリ從テ其ノ記事及論説ハ中國ヲ中心トシ
 テ居ルコトハ勿論テアル
 今是等各種新聞紙ノ村日態否ヲ觀ルニ漢字新
 聞ハ從來親日的ト觀ルコトハ出来ナカク、滿洲事
 變ノ突發スルニ至リ是等ハ強ト沈黙ヲ守リ居タ
 然レモ若年九月ヨリ「スラバヤ」ハンデルスブラット紙ハ盛

在スラバヤ日本領事館

0023

加藤 881

<i>Sumatra</i>	同右	同右	同右	同右	馬末字、夕刊
<i>Public</i>					
大公商報	同右	同右	同右	同右	漢字、夕刊
					漢字新聞紙中ノ最有力ナモノ
					アパルカ其発行部数モ非常
					ニ多イ由アアソル対口能カ不良
<i>Makassar</i>					蘭字、日刊
<i>Ache</i>					
<i>Courant</i>					蘭字、日刊
<i>Bayblad</i>					
<i>Celebes</i>					
<i>Papua</i>					
<i>Makassar</i>					馬末字、日刊

ニセルバ島
マカッサル市所在

在スラバヤ日本領事館

0029

海洋洲日報					漢字、日刊
國民報					漢字、日刊
<i>Net Manado</i>					蘭字、日刊
<i>Bulltin</i>					馬末字、日刊
<i>Minakata</i>					
<i>Pentablos</i>					
					備考、セルバ島ノ新聞紙ハ全ク地方的ノモノニテ特筆スルキ モノナン
					三、ホルネオ島 ハンジャルマン市所在
<i>Borneo Post</i>					蘭字、一週二回刊行
<i>Rintang</i>					馬末字、日刊
<i>Borneo</i>					
					備考、是等新聞ハ全ク地方的ノモノナリ

(二) マナド市所在

在スラバヤ日本領事館

0030

昭和八年

情報部

第一課長

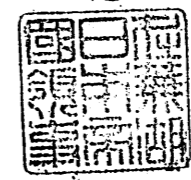
昭和八年一月廿五日 接

機密第三號

昭和八年一月六日

在燕湖

領事 柴崎 白尾



外務大臣伯爵 内田 康哉 殿

安徽省ニ於ケル新聞及雜誌調査報告ノ件

本件ニ關シ別紙ノ通報告ス

在燕湖日本總領事館

0031

256

安徽省新聞雜誌調查表

昭和七年十二月末現在

(1) 新聞

蕪湖

名稱	主義系統	持主	社長	主筆	記者	備考
工商日報	商工業、開辦自治及教育、發展	持主	張九皋	同上	同上	明治四十二年十一月創刊、日刊八頁、發行部數約二千、對日感情、穩健、發行所蕪湖
皖江日報	民智啓發、不偏不黨	社長	譚明卿	同上	同上	大正六年一月創刊、日刊八頁、發行部數約三千、對日感情、善通、發行所蕪湖
中江報	社會風教、宣揚	持主	柏敏文	同上	同上	昭和六年創刊、日刊八頁、發行部數約二千、對日感情、善通、發行所蕪湖
蕪湖導報	三民主義、宣傳、國	持主	章建新	劉一清	同上	昭和七年十月創刊、日刊八頁、發行部數約二千、省黨部、意ヲ受テ、常ニ排日記事ヲ揚テ、發行所蕪湖

在蕪湖日本帝國領事館

安慶

民岩日報	民智民權、發揚風教、維持國民黨系	社長	吳露航	主筆	同上	明治四十二年創刊、日刊八頁、發行部數約二千、對日感情、良好、發行所安慶
皖報	國民主義、宣傳、國民黨系	持主	省黨部	主筆	王雪樞	昭和三年十一月創刊、日刊八頁、發行部數約四千、省內各級黨部、軍政機關及公共團體等、何ニシテ、義務購読ヲナス、專ラ中央黨部ノ意ヲ受テ、之ヲ宣傳シ、對日感情、最モ惡シ、常ニ排日の記事ヲ揚テ、本年十月、從來名稱、民國日報ヲ上記、如ク改メ、發行所安慶
皖北日報	國民主義、國民黨系	社長	劉體仁	主筆	許又新	昭和六年創刊、日刊四頁、發行部數約二千、對日感情、良好、發行所蚌埠
(1) 雜誌						
蕪湖						

新聞調査

大正

歐米漏

第一課

情報部

情報部
機密公第五號

第二課長

昭和八年一月七日

在オデッサ

領事 田中文一



管内新聞調査送付ノ件

本件ニ關シ本年一月一日現在當館管内新聞調査別紙ノ通り茲ニ送付申進ス

0034

在オデッサ日本帝國領事館

在蘇州日本帝國領事館

民衆週刊	三民主義宣傳 國民黨系	持主 省立第民 衆教育館		昭和七年創刊、週刊、發行部 教約三百、対日感情悪シ 發行所 蕪湖
皖光半月刊	國民黨系 義立傳	持主 安徽省 黨部	王守一	昭和七年創刊、月刊、發行 部教約一千、対日感情最悪 發行所 安慶
教育新刊	教育學術發揚	持主 曹覺生	の上	昭和七年十月創刊、月刊 發行部教約六百 發行所 安慶
安徽公報	法令公布 國民黨系	持主 安徽省政府		昭和二年創刊、月刊 發行部教約一千 發行所 安慶

0033

管内新聞調査（昭和八年一月一日現在）

在オデッサ帝國領事館

概説

管内新聞の内「ウクライナ」及「クリミヤ」ニ於テ發行セラル、新聞ハ悉ク政府、黨部、官廳、職業組合及其他機關ノ機關紙ニシテ其主義ハ一律ニ共產主義^{テアル}記載記事ハ總テ政治及經濟關係ノモノニシテ主トシテ宣傳ノ目的ヲ有シ三面的記事ハ全ク之ヲ掲載セズイ。社説、記事及見出等ハ「モスクワ」中央新聞ノ例ニ倣ヒ對外關係ニ於テハ中央新聞ヨリ之ヲ轉載スルノミニシテ獨自ノ評論ヲ加フルコ

在オデッサ日本帝國領事館

0035

ト殆ント無シ

現在「ウクライナ」ニ於ケル新聞數ハ工場新聞等ヲ合シ「ウクライナ」共產黨機關紙「コムニスト」所報ニ依レハ一二六種其發行部數七百二十萬部ニシテ大部分「ウクライナ」語ヲ以テ發行セラレ日刊新聞ハ四八種ニシテ内「ウクライナ」語ノモノ三五種、露語ノモノ一種^{テアル}

近時新聞用紙不足ノ爲メ「ウクライナ」ニ於ケル中央新聞タル「コムニスト」「ピスチ」ヲ除キ其他地方新聞ハ紙面ヲ縮少シ休刊又ハ發賣制限ヲナシ各機關及長期ノ購讀者ニ限り送付シ個人賣ヲ極度ニ制限シ市中ニハ新聞購入ノ爲メ毎日長キ列ヲナシ容易ニ入手シ難キ状態ニシテ「キエフ」市發行ノ「プロレタルスカ、ブラウダ」ハ展

在オデッサ日本帝國領事館

0036

108

ビスチ	共産主義	全ウクライナ主筆トカチ	一九二〇年創刊 日刊、ウクライナ 語、發行部數十二 萬部、ウクライナ 共和國ノ官報ニ代 ルモノ
モロダグワルジャヤ同	右	ウクライナ主筆連同 青年共産黨ストロエフ 州委員會議	週四回、ウクライ ナ語、發行部數壹 萬五千部
オデツスキイ アルバイテル	同	右	週三回、ユダヤ語 獨逸式文字、發行 部數壹萬部
(四) 四、 「ハリコフ」市（ウクライナ共和國首府） （一九三一年末現在人口五拾參萬六千人）			

在オデッサ日本帝國領事館

0038

109 新

チヨルノモルスカ コムナ	名	チヨルノモルスカ コムナ	チヨルノモルスカ コムナ	チヨルノモルスカ コムナ	チヨルノモルスカ コムナ
共産主義	稱	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義
共産黨オデ ツサ州委員 會、市ソウ エト、州執 行委員會及 州職業組合 評議會機關 紙	主義系統	共産主義	共産黨オデ ツサ州委員 會、市ソウ エト、州執 行委員會及 州職業組合 評議會機關 紙	共産黨オデ ツサ州委員 會、市ソウ エト、州執 行委員會及 州職業組合 評議會機關 紙	共産黨オデ ツサ州委員 會、市ソウ エト、州執 行委員會及 州職業組合 評議會機關 紙
主筆、記者	持主	共産黨オデ ツサ州委員 會、市ソウ エト、州執 行委員會及 州職業組合 評議會機關 紙	共産黨オデ ツサ州委員 會、市ソウ エト、州執 行委員會及 州職業組合 評議會機關 紙	共産黨オデ ツサ州委員 會、市ソウ エト、州執 行委員會及 州職業組合 評議會機關 紙	共産黨オデ ツサ州委員 會、市ソウ エト、州執 行委員會及 州職業組合 評議會機關 紙
備考	備考	日刊ウクライナ語 發行部數約五萬部 週刊附録一シクワ ルハ昨秋以來獨 立發行セラル	日刊ウクライナ語 發行部數約五萬部 週刊附録一シクワ ルハ昨秋以來獨 立發行セラル	日刊ウクライナ語 發行部數約五萬部 週刊附録一シクワ ルハ昨秋以來獨 立發行セラル	日刊ウクライナ語 發行部數約五萬部 週刊附録一シクワ ルハ昨秋以來獨 立發行セラル
(一) オデッサ市（一九三一年末現在人口四拾五萬人） 主要都市ノ新聞					

在オデッサ日本帝國領事館

0037

萩原

105

プロレタリア、 アラミヤ	プロレタリアスカ、 アラミヤ	共産主義	共産主義 共産主義 共産主義	共産主義 共産主義 共産主義	共産主義 共産主義 共産主義	共産主義 共産主義 共産主義	共産主義 共産主義 共産主義	共産主義 共産主義 共産主義	共産主義 共産主義 共産主義
アラミヤ	アラミヤ	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義
アラミヤ	アラミヤ	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義
アラミヤ	アラミヤ	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義
アラミヤ	アラミヤ	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義	共産主義

⑤五
「キエラ」市
(一九三一年末人口六拾五萬五千人)

在オデッサ日本帝國領事館

0040

新
104

ハリキフスキ プロレタル	ロビトニチヤ、ガ ゼタ、プロレタル	同	同	同	同	同	同	同	同
ハリキフスキ プロレタル	ロビトニチヤ、ガ ゼタ、プロレタル	同	同	同	同	同	同	同	同
ハリキフスキ プロレタル	ロビトニチヤ、ガ ゼタ、プロレタル	同	同	同	同	同	同	同	同
ハリキフスキ プロレタル	ロビトニチヤ、ガ ゼタ、プロレタル	同	同	同	同	同	同	同	同
ハリキフスキ プロレタル	ロビトニチヤ、ガ ゼタ、プロレタル	同	同	同	同	同	同	同	同

在オデッサ日本帝國領事館

0039

107

ルガンスク マリウポリ	ルガンスカ、ブラウダ ブリアゾフスキイ プロレタリ	日刊、ウクライナ語 日刊、露語
クリウオイロダ ニコラエフ	チエルウオンヌイ ギルヌイク シリヤフ、インダス トリアリザチイ	日刊、ウクライナ語 日刊、ウクライナ語
七 其他都市	ポリセウイトスカヤ ベレワルカ	日刊、露語
都市名	新聞名	備考

在オデッサ日本帝國領事館

0042

106

ゾリヤ	共産主義 共産黨州委 員會、市會 州職業組合 評議會機關 紙	主筆 ウイシネウ イツキイ	日刊ウクライナ語 發行部數八萬部
ビリシヨウイツカ ズミナ	同	同	同
六 「ドネプロベトロフスク」市	一九三一年末現在人口參拾貳萬貳千人		
モロドウイ、 プロレタル	同		月十五回、 ウクライナ語
右青年共産黨 州委員會機關紙			
都市名	新聞名	備考	

在オデッサ日本帝國領事館

0041

108

ヘルソン	ナドドネブリヤンスカ ブラウダ	日刊、ウクライナ語
チエルニゴフ	チエルウオンヌイ スチヤグ	月十二回、ウクライナ語
ウインニツア	レニンスキイシリヤフ	日刊、ウクライナ語
スタリノ	チクタツラ、ツルダ	日刊、露語
チラスボリ	メタリスト	日刊、ウクライナ語
シムフエロボリ	モルドワソチアリスト	月十五回、モルダビヤ語
	クラスヌイ、クリム	日刊、露語、クリミア自治共和国ニ於ケル代 表的新聞ニシテ政府及 黨部機關紙、 主筆グレボフスキイ

(以上)

在オデッサ日本帝國領事館

0043

情報部
公第 三 號
昭和八年一月七日

第二課長
在武市
領事代理 豊原幸夫

外務大臣伯爵 内田 康哉 殿

當館管内新聞調査報告ノ件

昭和七年十二月末現在當館管内ニ於ケル新聞調査報告別紙ノ通致
ニ送付ス

昭和八年一月廿三日 接受

0044

新聞調査資料
大垣 氏

在ブラゴウエスチンクス日本領事館

119 新

イ ー ネ ン	共 産 主 義	不 明	不 明	ウ エ ル フ	蒙 古 語
ウ オ ス ト	共 産 主 義	不 明	不 明	ネ ウ エ ル フ	蒙 古 語
チ ヨ イ	共 産 主 義	不 明	不 明	ウ エ ル フ	蒙 古 語
サ バ イ カ	共 産 主 義	不 明	不 明	ウ エ ル フ	蒙 古 語
レ ツ	共 産 主 義	不 明	不 明	ウ エ ル フ	蒙 古 語

在ブラゴウエスチンクス日本領事館

0046

118

ヤ リ ス カ ダ	共 産 主 義	部 同 共 産 黨 支 部 機 關 紙	エ フ ・ ミ ウ エ ル フ	日 刊 約 一 萬
・ リ ヤ ト	共 産 主 義	部 同 共 産 黨 支 部 機 關 紙	エ フ ・ ミ ウ エ ル フ	日 刊 約 一 萬
ル ス キ ー	共 産 主 義	部 同 共 産 黨 支 部 機 關 紙	エ フ ・ ミ ウ エ ル フ	日 刊 約 一 萬
サ バ イ カ	共 産 主 義	部 同 共 産 黨 支 部 機 關 紙	エ フ ・ ミ ウ エ ル フ	日 刊 約 一 萬
東 方 工 人	主 義	同 盟 支 部 機 關 紙	エ フ ・ ミ ウ エ ル フ	日 刊 約 一 萬
ア ム ー ル	共 産 主 義	部 同 共 産 黨 支 部 機 關 紙	エ フ ・ ミ ウ エ ル フ	日 刊 約 一 萬
ア ラ ウ ダ	共 産 主 義	部 同 共 産 黨 支 部 機 關 紙	エ フ ・ ミ ウ エ ル フ	日 刊 約 一 萬
名 稱	主 義 系 統	持 主	記 者 又 ハ	所 在 地

在ブラゴウエスチンクス日本領事館

0045

120
△
知
入

錫蘭新聞紙調査(昭和七年十二月三十一日現在)			
名称	主観	持主	主筆
Times of Ceylon	英人経営	Times of Ceylon Co., Ltd.	E. P. B.
	機関紙		Brookwell
備考。一八八二年創刊。英文日刊(夕刊)。発行部数約一万部。日曜版一万五千部。一九三三年度に於てハ若干の発行部数ノ増加ヲ見タリ。			
滿州事変上海事件ニ関スル論調ハ最モ反日本のニシテ英帝國持惠國稅ヲ主唱セル錫蘭ニ於ケル急先鋒ナル日本品ノ禁止的差別國稅ノ設定ヲ一時倡ヘタルモ本紙ヲ讀者ニ全智識層ヲ網羅シ当地言論界ノ重鎮ナル。			

0048

REEL No. A-0413

<p>新聞調査ニ関スル件</p> <p>当館管内新聞紙ニ関スル調査報告別紙ノ通り提出ス。御査閱相成度</p> <p>外務大臣伯爵内田康哉 殿</p> <p>領事館事務代理大前茂雄</p> <p>昭和三十八年一月九日</p> <p>在古倫母</p>											
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

0047

情報部

第二課

機密第一五號

昭和三十八年一月九日

在古倫母

領事館事務代理大前茂雄



昭和八年正月四日 別紙 接受

記 12.6.14 録

新聞調査
大塚 君

CONSULATE OF JAPAN
COLOMBO

Ceylon	保守	The Ceylon	S. J. K.	英文日刊朝刊 一八八八年創刊		
Independent		Independent Ltd	Donathan	発行部数 五千部		
<p>註 此外英文日刊(朝刊)紙トシテハ稍々反英的色彩ヲ帶ルル Ceylon Morning Leader (一八八八年創刊)アリタルモ一九三三年十二月營業不振ノタメ閉鎖セリ</p>						

0050

CONSULATE OF JAPAN
COLOMBO

Ceylon	中立	The Associated News				
Observer		papers of Ceylon Ltd.	H. D. Janas.			
<p>備考 一八三四年創刊。英文日刊(夕刊)発行部数約一万部。日曜版二万三四千部。滿州事変上梅事件ニ関スル論調ハ極メテ反日本のミレテ其ノ掲載セル「ニュースモルター」以外時折支那新聞ノ翻訳ヲ以テセルトアリ特惠與授ニ関シテハ消極的ニ反對的態度ヲ維持シテ居リ。</p>						
Ceylon	中立	The Associated News	H. A. J.			
Daily News		papers of Ceylon Ltd.	Hullugalla			
<p>備考 一九一八年創刊。英文日刊(朝刊)発行部数約一万五千部。一九三三年ニ入りテ若干ノ増加ヲ見セザル。</p>						

0049

12/10/2

電報局

情報部

第一課

昭和八年三月六日
附信書類

機密第一一號

昭和八年一月九日

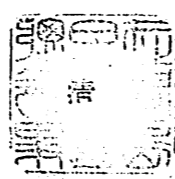
在間島
總領事 永井

外務大臣伯爵 内田 康哉 謹

新聞及通信ニ關スル調査報告ノ件

昭和七年十二月末現在當地方發行新聞及通信ニ關スル調査報告別紙
ノ通り正副二通送付致スヘキニ付御査閱格成度

本信鳥送附先 武蔵全權大使



在間島日本總領事館

0052

CONSULATE OF JAPAN
COLOMBO

Dimanina	本	The Associated	H. Wellisita	錫蘭日報(朝刊)
		News papers of		發行部 郵政省
		Ceylon, etc.		三下層
				無智識階級
				讀者トス内容ハ
				コソ、ニ、ス、ハ
				ア、カ、ハ、ハ、人、類、ヲ
				ナリ
Simanina	"	"	"	五三〇年三月創刊
				錫蘭語新聞
				三十三上、白曜版
				発行部 郵政省
				約二万部ナリ

0051

新聞及通信ニ關スル調査(昭和七年十二月末現在)
概況

當地方ニ於ケル新聞ハ漢字紙延邊晨報、鮮字紙聞島日報及邦字紙聞島新報ノ三紙ナルカ其ノ中延邊晨報ハ藝ニ排日記事ヲ掲載シ無用ニ當方面ニ於ケルハ支双方ノ感情ノ疎隔ヲ誘起シ居タル民衆報ニ對シ困難ニ逢着シ昭和七年初頭停刊以來僅ニ天津、南京等ノ新聞ニヨリ時勢ノ動向ヲ察知シ居リタル滿州國人ハ其後皇軍ノ出動ニヨリ全然其ノ耳目ヲ蔽ハレ民心徒ニ動搖セル爲之カ安定並ニ指導ノ目的ヲ以テ日滿官憲援助ノ下ニ創刊セラレタルモノナルカ右三紙トモ其ノ体裁内容ニ於テ出合新聞タルノ域ヲ脱セス經營亦困難ニシテ關係官廳其他ノ補助ヲ得發行シ居ル狀態ナリ從テ各地大、中新報ノ侵出勢カ

在間島日本總領事館

0053

聞島日報	地方事情社長	主筆	大正十三年十二月邦字紙聞島新報ヨリ分離獨立セシメノニテ日刊四頁、發行部數
延邊晨報	經理	編輯主任	昭和七年八月二十一日創刊日刊大型四頁、發行部數六百我方ノ援助ニヨリ元民衆報所有ノ活字、建物其他ヲ其儘借受ケ發行シタルカ目下は滿兩國何レノ側ヨリモ補助ノ途絶ニ經營困難ヲ感シ居レリ
鮮字新聞	社長	主筆	大正十三年十二月邦字紙聞島新報ヨリ分離獨立セシメノニテ日刊四頁、發行部數

0054

12/10/21

在間島日本總領事館百草溝分館

情報部
 第一課長
 昭和八年一月九日
 機密公信第四號
 在百草溝
 分館主任 堀内 幸
 外務大臣 伯爵内 田 康 哉 殿
 新聞通信ニ關スル調査報告方ノ件
 當館管内ニ於ケル昭和七年末現在新聞及通信狀況調査別紙ノ通り提出ス、御査閱相仰キ度シ

0056

在間島日本總領事館

尚島新報
 地方事情
 社長 飯塚政之
 記者 武智 賢
 外二名
 編輯長 金 亨
 復 型 一千五百、昭和三年一月大
 日本官邊ヨリ補助ヲ受ク
 大正十一年七月創刊、日刊
 發行部數一千二百、初メ日
 本官邊ノ補助ヲ受ケ、日刊
 版ヲ發行シタルカヤ三年十
 二月補助廢止ノ爲、鮮字版ヲ
 分離セリ、大正十五年以降再
 ヒ補助ヲ得ルニ至リ、昭和三
 年一月四六版ヲ准大型ニ改
 版セリ

0055

新聞及通信ニ關スル調査

(在百草溝分館
昭和七年未現在)

新聞社 無シ

通信員

氏名	所屬社名	摘要
金河清 (朝鮮人)	在龍井村 間島新報社	本籍 威鏡北道慶興郡新安面踰峴洞 現住所 汪清縣百草溝商埠地 百草溝朝鮮人民會長、百草溝普通學校學務委員、百草溝商務會顧問等ノ現職ノ傍ラ通信スルモノトス、在住鮮人中有力者ナリ
崔秉彦 (朝鮮人)	在龍井村 間島日報社	本籍 威鏡北道富寧郡西上面西峴洞 現住所 汪清縣百草溝商埠地 在百草溝金融部書記、百草溝消防組小頭等ノ現職ノ傍ラ通信ニ従事スルモノ

在間島日本總領事館百草溝分館

0057

右同人

在龍井村
延邊農報

右同

(備考) 間島新報(邦文)及間島日報(諺文)ハ日本新聞ニシテ延邊農報(漢文)ハ滿洲國側ノ發行ナルカ以上三新聞ハ何レモ當地方ニ於ケル讀者今尙少數ナリ
隨テ支社又ハ支局ト稱スルモ通信員ヲ置クニ過キス而モ之レニ對スル何等一定ノ手當又ハ費用ヲ給シ居ラサル爲メ通信熱心ナラス

在間島日本總領事館百草溝分館

0058

情報部

機密公第一六號

昭和八年一月十日

在檜鹿

分館事務取扱 齋藤孫治

外務大臣 伯爵 内田康哉殿

新聞雜誌及通信員等調査ニ関スル件
當館管内ニ新聞雜誌ノ發刊無之又通信員ト思ハル者モナク僅カニ新聞取扱店アルニテ該當者無之ニ付右様御諒承相成度此致報告申進ス

第一課長

昭和六年一月拾八日接受

0059

在鐵嶺日本領事館檜鹿分館



情報部

機密公第七號

昭和八年一月十日

第一課長

昭和八年一月七日

在新民府

分館主任 土屋 波平



外務大臣伯爵 内田康哉殿

管内新聞雜誌ニ關シ查報方ノ件

當管内ニハ未タ新聞雜誌等ノ發行セラル、モノナク管各邦字及漢字新聞支社又ハ取次店カ地方事情ヲ通信シ居ルニ過キス邦字新聞ニ於テハ奉天毎日、奉天新聞、滿洲日報、大滿蒙各社ハ通信員及取次店ヲ有シ漢字紙ニ於テハ民報、盛京時報、醒時報、東三省報、滿洲報、奉天公報ハ支社

0060

ヲ有シ當方面ノ事情ヲ通信シ居レリ 當方面ニ購讀セララル、漢字新聞名
ハ前記ノ外東三省公報、東三省民報、奉天日報、奉天日報ナリ
右此段報告ス

0061

情報部 第一課長 昭和八年一月廿日 別紙添付 接受印

機密第二六號

昭和八年一月十六日

在安東 領事岡本



外務大臣伯爵 内田 康哉 殿

新聞通信其他ノ調査ニ関スル件

昭和七年十二月末現在本件調査別紙ノ通報告ス御査閱相成度

本信寫送付先 特命全權大使

0062

在安東日本領事館

REEL No. A-0413

アジア歴史資料センター

新聞通信其ノ他ニ關スル調査
 (昭和七年十二月末現在)
 安東日本領事館調

概況

現在當安東ニ於テ發行セララル新聞ハ邦字新聞ノ安東新報、國境每日新聞及漢字紙ノ東邊商工日報、安東市報(小型)ノ四ナリ邦字新聞ハ何レモ地方新聞ノ域ヲ脱セス何等特別出色セル所ナキモ滿進及帝通ノ諸電報ヲ奉天及京城仲繼ニテ供給ヲ受ケ報道聯合發揮ナリ漢字紙安東市報(小型)ハ藝ニ安東市政籌備處時代ニ市政宣傳ノ爲發行シタルヲ其ノ儘繼續シ居ルニ過キス東邊商工日報ハ客年事變後邦人向後新太郎社長トナリ銳意改善ヲ圖リ滿洲人間ニ信用ヲ博シ社運隆盛ニ向ヒツツアリ

一 新聞

在安東日本領事館

0063

甲、邦字新聞		乙、漢字新聞	
名稱	主義系統	名稱	主義系統
安東新報	ナシ	安東市報	ナシ
持主	川俣 篤	持主	安東縣公署
主筆	綿貫秀藏	主任	蔣陶仙
備考	明治卅九年十月創刊、安東最古ノ新聞、一般時事ヲ報道ス、日刊四頁、發行部數約千六百五十	主筆又ハ記者	編輯 蔣陶仙 採訪 王大魯 探訪 王選山
備考	昭和三年一月創刊、一般時事ヲ報道ス當初安東時事新報ト稱セシラ道ス當初安東時事新報ト稱セシラ日刊四頁、發行部數約千五百	備考	昭和四年八月市政籌備處時代ニ發行部數千五百

0064

在安東日本領事館

東邊商 工日報	營業本位	劉雅民 社長	昭和四年九月創刊、經濟市況ヲ 報スルヲ主目的トス、客年事變 前ハ排日毒舌ヲ振ヒ居タルモ現 在排日の記事ナシ、日刊四頁、 發行部數約千六百
		向後新太郎 編輯長	
		馬東先	

二 支局及通信員

新聞名	發行所	區分	人名	駐在年月日
大阪每日新聞	大阪	通信員	植田 茂	大正十一年一月
大阪朝日新聞	東京		廣瀬房一	昭和三年四月
報知新聞	東京		草葉強太郎	昭和二年十月
新聞聯合社	奉天		大槻誠次	昭和七年四月
奉天每日新聞	奉天	支局長	河上猶三夫	大正十一年一月
奉天新聞		支局主任	綿貫秀藏	大正八年八月
奉天滿洲日報		支局長	脇田藤一	大正六年十一月

在安東日本領事館

0065

滿洲日報	大連	支局長	大楨義次	昭和二年十一月
大連新聞	京城	支局主任	池田武男	大正十年九月
京城日報	新義州	支局長	平田 巖	大正六年十一月
鴨江日報	京城	支局主任	朝倉万藏	昭和二年二月
東亞日報	大連	支局長	沈 源河	大正十二年五月
極東週報	京城	支局長	安田三郎	昭和三年二月
朝鮮日報	京城	支局長	姜齊 煥	昭和五年二月
撫順新報	京城	支局主任	青木雄三郎	昭和七年一月
人類愛善新聞	京城	支局長	竹尾安三助	昭和七年九月
朝鮮日日新聞	京城	支局長	金 徳成	昭和七年十一月
中央日報	京城	支局長	金 尙徳	昭和七年十二月
大 滿 蒙	京城	支局長	草葉強太郎	昭和七年
朝鮮米肥日報	京城	支局長	平松 憲	昭和七年

在安東日本領事館

0066

漢字新聞關係		新聞名	發行情	擔當者	取振部數
盛京時報	奉天	孔憲章	一二〇		
民報	大連	成孝會	二五〇		
奉天日報	奉天	古功勳	三一〇		
奉天日報	奉天	陳芸菴	一六〇		
海洲報	大連	侯慎堂	四九〇		
東三省公報	奉天	右同人	一三〇		

三 諸刊行物

名	稱	發行所	創刊年月	刊行種目
商業通信		安東縣大和橋邊リ	大正十二年十二月	邦字 毎日二回
安東經濟時報		安東同工會議所	大正十三年三月	邦字 月刊
滿洲特産安東		安東縣五番邊リ	昭和四年七月	邦字 月刊
通過日報				

在安東日本領事館

0067

安東取引所月報	安東縣大和橋邊リ	昭和五年五月	邦字 月刊
安東取引所日報			
青報	安東大和小學校内	昭和六年一月	邦字 年三回
やま		昭和六年六月	
滿蒙時報	安東縣四番邊リ	昭和七年四月	邦字 月刊

以上

在安東日本領事館

0068

情報部

機密第一八號

第二課長

昭和八年貳月廿日接収

昭和八年一月十七日

在桑港

總領事 若杉



外務大臣 伯爵 内田 康哉 殿

新聞調査報告進達ノ件

昭和八年一月現在當館管下新聞調査ノ結果ハ昭和七年一月十五日附
機密第二十八號報告ト大差ナク唯前記報告中ノ Fresno Republican

紙ト Fresno Bee 紙トハ合併セラレ左記ノ通り Fresno Bee-Republican

在桑港 日本總領事館

0069

大垣

トシテ發行セラレツツアル外別項日本人經營ノ新聞雜誌ニ變動ヲ來
タシタルノミナリ

記

(一) Fresno Bee-Republican

(主義系統)

獨立標榜

(持主)

Charles K. McClatchy

(主筆又は記者)

同上

(備考) 一八八八年創刊の共和黨系朝刊 Republican かマクラツ
チー派夕刊紙 Bee に一九三二年三月買収され合同した夕刊紙
にて發行部數三萬五千、別に Morning Edition of Bee-Republicanも
發行して居る。日本移民に極力反對して居る V. S. McClatchy 本紙

0070

B11

持主とは兄弟」と本紙とは経営上乃至主義方針等に於て何等の
關係を有して居ない

(二)日本人經營の新聞雜誌

桑 港 (San Francisco, California.)

「新世界日日新聞

(持 主)

(主筆又は記者)

發行者 三原 時 信
編輯長 同 上

(備考) 一八九四年創刊の「新世界新聞」を一九三二年改題。
夕刊、八頁、發行部數九千。米國に於ける邦字紙中の最古の
もの。英文欄を有し廣く全米に讀者を有する。目下經營事務
を整理中に付持主等判明して居ない

「日米新聞

(社 主)

(主 筆)

安 孫 子 久 太 郎

島 内 良 延

(備考) 一八九八年現社主に依り創刊。夕刊、八頁、一頁は英
文欄、發行部數九千。廣く全米に讀者を有する。一九三一年
七月に起れる従業員ストライキ事件以來經營か株式組織とな
つた。

「北米朝日

(社 主)

(主 筆)

海 老 名 一 雄

同 上

(備考) 一九三一年十二月「日米新聞」ストライキ事件に關聯

0072

0071

四 日米商報
し創刊されたもの、四頁大の朝刊、発行部数三千七百

(発行所) 日本人商業會議所

(主筆) 渡邊久克

(備考) 昭和二年創刊。月刊、商業會議所及商品陳列所報告其
他經濟記事を掲載する、発行部数約一千

五 ニツボンとアメリカ

(発行者) 安曇穂明

(主筆又は記者) 同上

(備考) 月刊雑誌、一九三二年週刊紙「桑港週報」を改題せる
もの、発行部数千五百。東京に支社を置き、小澤武雄其主任

として連絡事務をとりつつある

六 新韓民報 (The New Korea)

(発行者) Korean National Association

(主筆又は記者) 白圭 (Marl K. Park)

(備考) 一九〇九年創刊。週刊、発行部数七百餘。當地方唯一
の鮮字新聞で表面反日鮮人團體機關紙の觀あるも事實は主筆
白圭の個人に屬し同人の擁護機關に過ぎないものやうて
ある、月並な反日記事を掲げる

七 労働新聞

(発行所) 労働新聞社

(備考) 一九二九年創刊。月二回発行、発行部数不明。當地米

0074

0073